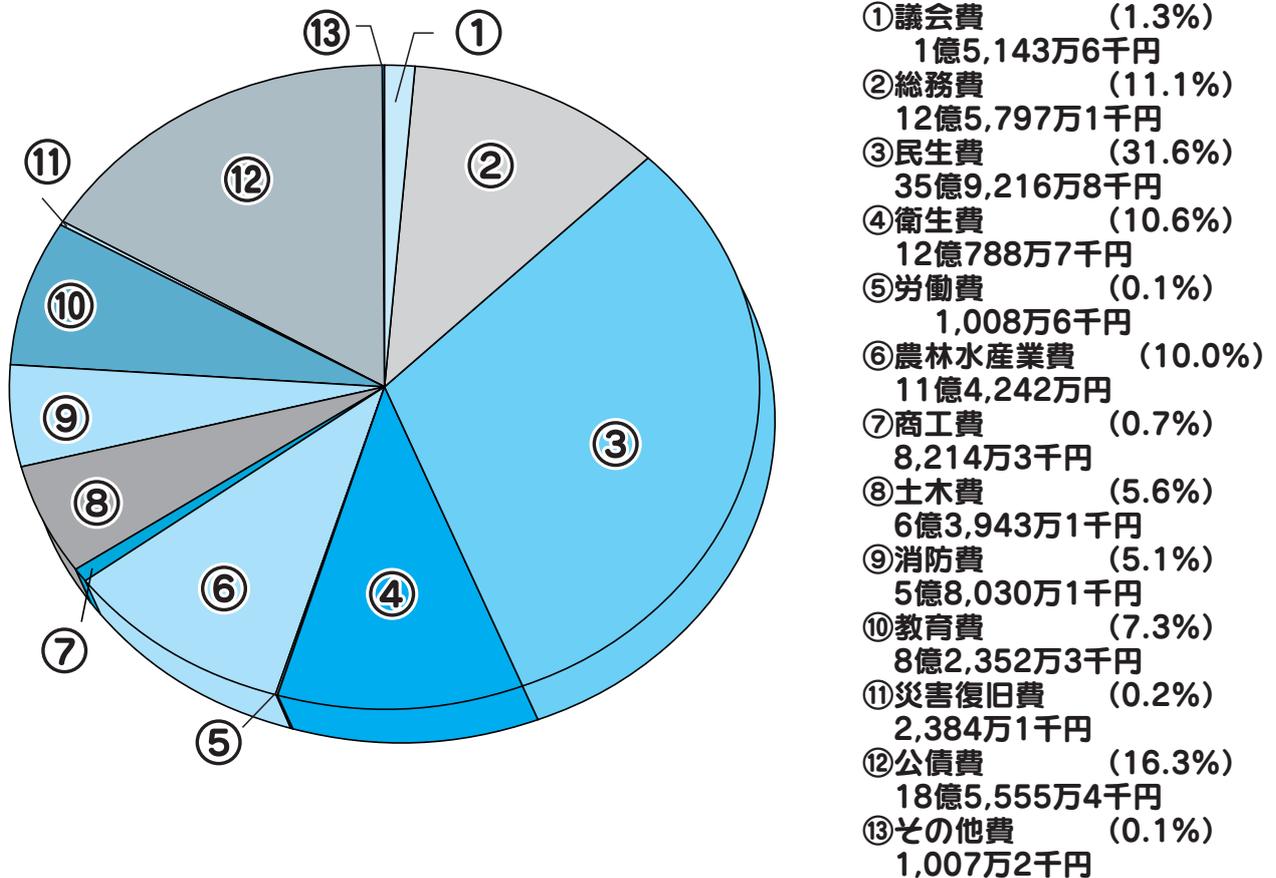


予算特別委員会で慎重審議

平成18年度各会計予算6議案について7月11日から12日までの2日間にわたり慎重に審議しました。特に一般会計予算については、松本市長の選挙公約がどのように反映しているのかが審議の要でした。また今回は合併後の初めての本格的な予算でもあり、各委員の活発な意見が交わされました。特に歳入面では、合併特例債をまちづくりはどう生かしていくのか、歳出面では都市公園整備事業（神埼中央公園、事業費61,500千円）の内容の問題など熱心な審議がなされました。今回の予算特別委員会は、議員26名中、議員番号が偶数の13名で構成されそこで審議をし、本会議に回る方式をとったものです。今後の問題点として、審議日程、委員の構成について論議する必要がありそうです。

平成18年度一般会計予算可決

総額 **113億7,683万3千円**



《歳入の主なもの》

- 市税・地方譲与税 ●● 32億3,228万8千円
- 地方消費税交付金等 ● 5億1,498万2千円
- 地方交付税 ●●●● 43億3,483万3千円
- 国・県支出金 ●●●● 12億4,654万3千円
- 繰入・繰越金 ●●●● 3億7,832万7千円
- 市債 ●●●●●● 10億3,340万円
- 諸収入等 ●●●●●● 6億3,636万円

《特別会計》

- ◎国民健康保険事業特別会計
歳入・歳出総額 ●● 30億5,678万6千円
- ◎国民健康保険診療所特別会計
歳入・歳出総額 ●●●●●● 8,005万円
- ◎老人保健医療特別会計
歳入・歳出総額 ●● 45億2,775万5千円
- ◎簡易水道特別会計
歳入・歳出総額 ●●●●●● 250万9千円
- ◎下水道事業特別会計
歳入・歳出総額 ●● 12億5,089万1千円